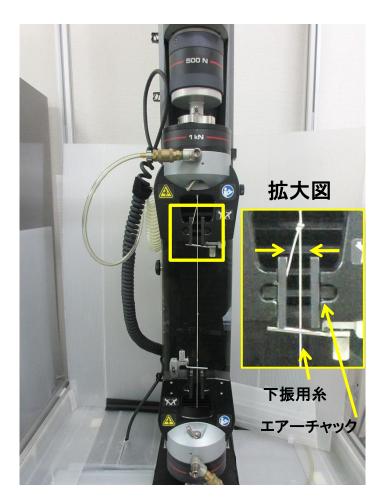
低荷重強度試験

繊維,ワイヤー,薄膜,樹脂含浸ヤーン試料などの低強度材の引張試験を実施します。

試験概要



➤ 試験機容量 500N

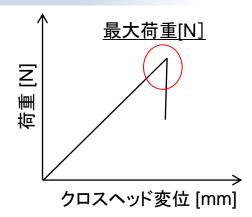
計測性能

- ◆ 低荷重:~500N
- ◆ 荷重分解能: ±0.5%/FS
- ◆ 試験温度:室温のみ

実施・適用例

- ◆ 樹脂含浸ヤーン試料 (JIS R7608参考)
- ◆ 炭素繊維束試料
- ◆ 銅線・ワイヤー
- ◆ ポリウレタン膜

測定データ



試験装置の特長

◆エアーチャック方式を採用

- ①コンプレッサの吐出圧により、グリップカが調整できる。
- ②水平に開閉できるため、つかみ部・試験片にねじりや曲げの力が加わりにくい。
- ③グリップフェースを取り換えられることにより、つかみ部の負荷を抑えられる。

上記メリットにより細い・壊れやすい試料の引張試験が実施可能。





URL: http://www.iic-hq.co.jp
R-3-3 2024/10
2024 IHI Inspection & Instrumentation Co., Ltd.

営業統括部: 〒140-0013 東京都品川区南大井6-25-3

TEL: 03-6404-6033 FAX: 03-6404-6044 計測事業部 化学·材料部: 〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦2-6-17

TEL: 045-791-3516 FAX: 045-791-3542